



△阿蘇五岳を見よるかす雄大な阿蘇スカ  
イラインの展望▽

城北開発横断道路は、本県における北の海の玄関口である長洲港から一般県道長洲野原線、国道二〇八号線、主要地方道玉山山鹿線、国道三号線、主要地方道山鹿大津線、同熊本日田線、一般県道大観峰水源線および同北山阿蘇線の八路線と瀬の本から杖立に至る主要地方道竹田小国線、国道二二二号線の二路線からなり、山鹿市、菊池市の街路事業を含め県北部の一連の重要な道路として計画的に整備がなされている路線である。

この道路は、今後九州縦貫自動車道と菊水インターで交叉し、東

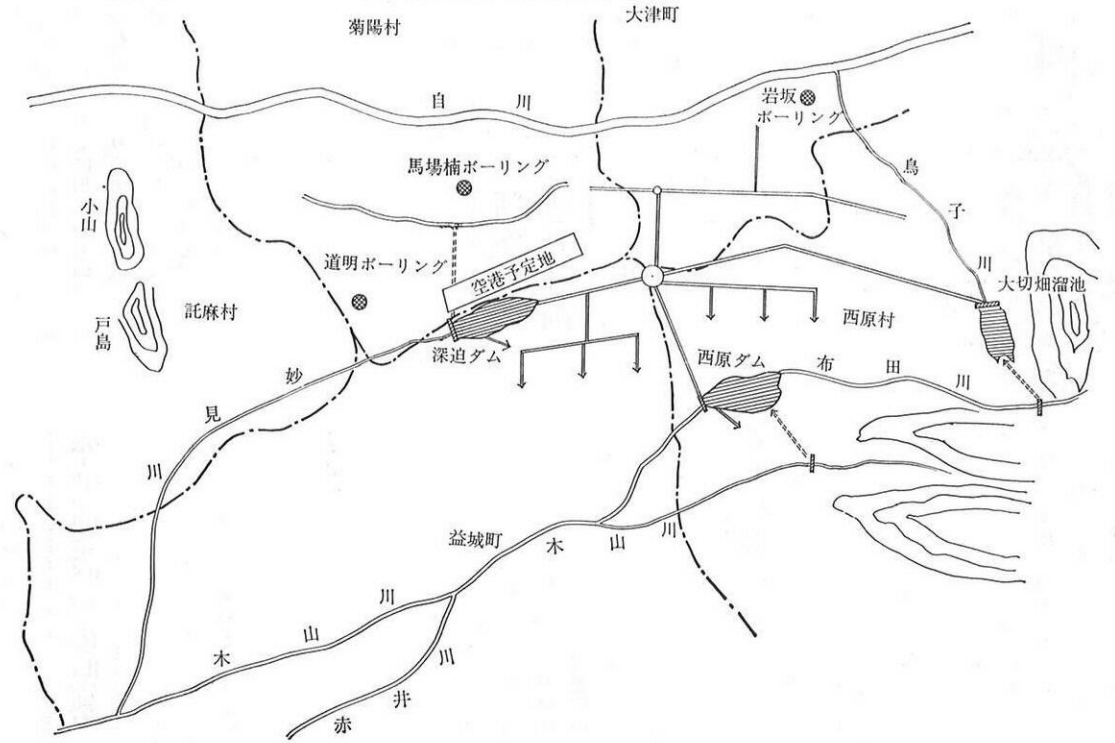
### 九州横断の基幹路線

城北開発横断道路は九州縦貫自動車道と交叉し、東は阿蘇・大分と結び、西は長洲港を経て雲仙・長崎に通ずる城北の産業開発上の幹線道路と展させるためにも、その早期建設が期待されている。観光立地を飛躍発

# 城北開発横断道路の整備

— 菊池阿蘇道路

(図3) 高遊原地域農業開発用水系統図



事業の計画 (単位千円)

事業名	事業量	昭和40年度	昭和41年度	昭和42年度	残事業
城北開発横断道路	L=92,159m	190,300	402,300	374,800	3,909,000
長洲～念仏橋	L=64,435	171,300	326,900	295,800	1,652,000
長洲野原線	L=5,145 W=6.5	24,000	30,000	0	0
国道208号線	L=9,817 W=7.5	0	0	0	0
玉山山鹿線	L=20,320 W=5.5~6.5	14,300	42,500	74,800	1,038,000
国道3号線	L=600 W=9.0	0	0	0	0
山鹿大津線	L=13,947 W=6.5~7.0	78,000	167,700	117,000	33,000
熊本日田線	L=11,526 W=5.5~6.5	13,000	21,200	52,000	429,000
大観峰水源線	L=3,080 W=5.5~6.5	42,000	65,500	52,000	152,000
瀬の本～杖立	L=27,724	19,000	75,400	79,000	2,257,000
国道212号線	L=11,424 W=6.5	10,000	40,000	40,000	1,657,000
竹田小国線	L=16,300 W=5.5	9,000	35,400	39,000	600,000
街路、正願寺東原線	L=1,470 W=12	12,000	12,000	25,500	108,500
街路、山鹿米民線	L=1,400 W=16	9,000	16,500	18,000	374,000

財源負担区分

区分	国	県	市町村	摘要
道路改良	2/3	0.85/3	0.15/3	
舗装、橋梁	2/3	1/3	0	
特設街路	1/2	1/2	0	
街路	20/30	7/30	3/30	

ただし、大観峰水源線(奥地開発)は、国3/4、県0.2125、市町村0.0375

	新空港	現空港
滑走路	45m × 2,000m	30m × 1,200m
着陸帯	300m × 2,120m (用地 400m × 2,370m)	80m × 1,320m
誘導路	平行誘導路	なし
エプロン	7バース (ボーイング 727)	3バース (DC3)
ターミナル用地面積	150,000m <sup>2</sup> (300m × 500m)	
運航関係	I L S	A D F
都心からの距離	16 km	7 km
関係筆数	563	—
関係者	約 300人	—
空港の標高	190 m	43 m
用地取得面積	1,110 千m <sup>2</sup>	—

※ 将来滑走路を 3,000mに延長